



かみつが インフォメーション



新年あけましておめでとうございます。日頃より当院の運営並びに診療につきまして、ご理解とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。これまで「かみつがインフォメーション」では、病院の様々な取り組み等を分かりやすく情報紙に載せて発信してまいりました。今後も組合員の皆様にご愛読いただけますよう精励してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



★地域の皆様とともに防災対策について公開市民講座を開催しました

●11月7日(土) 地域住民を対象に、第3回市民公開講座を当院8階スカイホールにて、「災害にそなえて」をテーマに開催し多くの方の参加がありました。防災アドバイザーで防災士の林 洋克先生を講師に招き『災害初動期、何をすれば?』をテーマに講演をいただき、また当院DMATチーム(災害派遣医療チーム)による、活動内容等についての説明がありました。最後に体験プログラムとして「AED(自動体外式除細動器)について」学びました。地震や津波などの自然災害は、時として、想像を超える力で襲ってきます。しかし、日頃から防災対策をしておくことで、被害を少なくすることはできます。防災対策で大切なことは、自分の身の安全を守るために一人一人が取り組む「自助」であります。今後も地域の皆様に少しでもお役にたつ企画を考えていきたいと思ひます。



★防火思想の高揚を図るため 総合防災訓練を実施しました

●9月16日(水)平日日勤帯(14:00頃)を想定した、通報・避難誘導・消火避難用具操作訓練を実施しました。病棟コインランドリーにて電気コードのショートにより出火、他の病棟への延焼の危険を想定し行われました。院内放送が流れた後、すぐに自身および患者さんの安全確認が行われ、勤務者と自衛消防隊が連携し、消火や誘導・処置に対処しました。訓練を通じ防火管理体制の整備や消防用設備の強化に努め、患者さんに安心して安全な医療環境が常に提供できるようにしていきたいと思ひます。



★手作りの院内バザーを開催しました

●11月26日(木)精神障害者の社会復帰や、よりよい社会参加を目指していくことを目的に、グループ活動を通し、趣味活動などの作業により患者さん手づくり作品のバザーを開催しました。今回は本館1階正面玄関ホールにての催しに、多くの方からご支援をいただき大盛況でした。今後も作業療法を通し患者さんへのサポートに尽力を注ぎたいと思ひます。

